

# 平成 30 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	東児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市大洞桜台1丁目33番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,747,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,659.48㎡ ◇延床面積:315.23㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児集会室、図書学習室、静養室、事務室、駐車場(岐阜市大洞桜台市営住宅駐車場)		

## ●利用状況

		H30上半期	H29下半年	H29上半期	H28下半年	H28上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	4,495	4,451	4,310	5,575	5,810
	移動児童館利用者数	493	612	351	605	336
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	11	13	9	11	8
	開館日数(単位:日)	151	151	157	151	157

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤)、常勤職員2人。(児童厚生員は所長を含め3人) ③毎月おたよりを発行し、担当小学校、公民館、コミセンに配布。芥見東・南自治会へ回覧、児童館ホームページの更新。 ④適切に対応し、防止策を確認。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、節電を実施。廃材の活用、有るものの再利用。 ④専門業者による野外遊具の点検。日常的に遊具の不具合や危険がないか確認。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者(本部)並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。②消防訓練を1回実施、災害や事故等が起こった場合は指定管理者並びに市へ報告。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年7月11日～8月31日 保護者(一般来館・クラブ参加)の51人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数51人(100%) 【小・中・高校生用アンケート】 平成30年7月11日～8月31日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人(小学:1年4人、2年5人、3年5人、4年8人、5年8人、6年7人、 中学:1年2人、2年2人、3年7人、高校:1年1人、3年1人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 芥見東(43%) 芥見(20%) 岩(14%) 日野(2%) 三輪南(2%) 加納東(2%) 市外(17%) 【性別】 男(6%) 女(94%) 【年齢】 10代(0%) 20代(6%) 30代(70%) 40代(16%) 50代以上(8%) 【利用頻度】 初めて(21%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(4%) 週1回(33%) 2週間に1回(2%) 月1回(14%) その他(24%) 無回答(2%) 【来館相手】 子・孫(100%) 友人(0%) その他(0%) 【来館方法】 徒歩(22%) 自転車(4%) 自家用車(74%) その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(19%) 広報紙・チラシ(6%) 学校(2%) 保育所・幼稚園(0%) 知人・友人(50%) その他(23%) 【評価】 (あいさつ)……満足(74%)、ほぼ満足(10%)、普通(16%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)……満足(76%)、ほぼ満足(8%)、普通(16%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)……満足(74%)、ほぼ満足(8%)、普通(16%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)……満足(49%)、ほぼ満足(17%)、普通(16%)、やや不満(16%)、不満(2%) (整理整頓)……満足(72%)、ほぼ満足(22%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……満足(61%)、ほぼ満足(25%)、普通(14%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気)……満足(67%)、ほぼ満足(21%)、普通(12%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【性別】 男(46%) 女(54%) 【学校名】 芥見東小学校(74%) 藍川東中学校(22%) 華陽フロンティア高校(2%) 大垣商業高校(2%) 【学年】 小学:1年(8%)、2年(10%)、3年(10%)、4年(16%)、5年(16%)、6年(14%)、 中学:1年(4%)、2年(4%)、3年(14%)、高校:1年(2%)、2年(0%)、3年(2%) 【利用頻度】 初めて(2%)、毎日(8%)、週4・5回(18%)、週2・3回(20%)、週1回(6%)、 その他(46%) 【来館相手】 ひとり(17%)、友人(54%)、父母(6%)、親戚(0%)、その他(23%) 【来館方法】 徒歩(62%)、自転車(17%)、自家用車(15%)、その他(6%) 【好きな遊び】 ドッジボール(30%)、卓球(14%)、鬼ごっこ(14%)、カードゲーム(4%) ボードゲーム(9%)、カラム(15%)、その他(13%)、無回答(1%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望 ⇒ 回答 ○ランチタイムが出来たののいいですね！長期休暇中も使えれば最高です。 →ありがとうございます。長期休暇中は小中学生の利用も増えますので、ランチタイムの時間や場所など難しい面もございます。しばらく、現状のまま実施させていただきたいので、ご了承ください。 ○小学生の部屋から、ピアノが聞こえてきましたが、音が大きく耳ざわりです。 ⇒せっかく遊びに来てくださったのに、不快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。部屋の仕切りが壁ではないので音がもれやすいので、不必要に大きな音や周囲の方が不快な思いになるような弾き方をしていた時には、声をかけるようにしていますが、今後はもう少し気をつけて声をかけるタイミングを考えていきます。 ○駐車スペースが階段なので、雨の日は利用しにくい。⇒駐車場に関しては、皆さまにご迷惑かけておりますが、今年度、児童センターの隣に駐車場ができることになりましたので、完成をお待ちください。今までよりご利用がしやすくなるかと思っておりますので、今後ご利用ください。お待ちしております。 ○工作はとてもよいものができるが、子どもには難しい。 ⇒参加されているお子さまの年齢に応じて、活動内容を決めておりますが、もう少しお子さま一人一人の姿をみて、お子さまがやってみたいという気持ちになるような内容を考えていけるよう努めます。 ○中学生ができそうなものがほしい(スポーツ) ⇒現状では、卓球やバドミントンが遊戯室でできますが、他にやってもみたいスポーツがあれば、具体的に教えてください。遊戯室の中や園庭でできることであれば、今後検討していきます。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(B)	(B)	(B)
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□月に実施する行事のポスターの廊下への掲示は以前からやっていたが、行事当日に入館カードを書く机の上に貼ることで、児童の目にとまるようになった。          □放課後児童クラブへ継続して移動児童館へ行かせていただき、少人数ではあるが、移動児童館後に来館してくれる子がいた          □幼児対象の自由参加クラブで、缶バッジづくりや手型入りキーホルダーなどを実施し、参加された方から好評であった</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□5月より、平日の12時～13時をランチタイムとして、乳幼児さんと保護者の方を対象に実施。2、3歳児の幼児クラブ開催日に5組程度利用されている。今期の利用者アンケートにも、ランチタイムについて好評をいただいている。          □前年度上半期では移動児童館実施回数が9回であったが、今年度は11回の実施。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□幼児・小学生ともに利用者が減少しており、下半期は過去の様子を見てもさらに減少していくことが考えられるので、行事の工夫、利用者との関わりを大切にしていきたい。          □引き続き「チェスに挑戦」や「卓球に挑戦」など、地域の高齢者の方との行事を実施していく。          □お父さんや家族が参加できる行事の計画と実施。</p>

●所管課の意見

<p>○毎月の児童センターの「おたより」を担当地区の各小学校に配布したほか、公民館やコミュニティセンターへの配置、各自治会への回覧、ホームページへ行事案内を掲載するなど利用促進に努めた。          ○放課後児童クラブにおいて移動児童館を継続的に実施したため、上半期の開催は11回となり前年度同期より回数が増える結果となった。このことにより、小学生への児童センターのPRが図られたことから、小学生の利用者数が前年度同期に比べ若干増加することになったが、下半期は、年間目標数値である年間24回(平均月2回)が達成できるようより努力していただきたい。          ○来館者が少ない立地条件ではあるが、利用者人気がある事業を実施することで前年度同期より利用者数が微増した。来年度以降隣接地の駐車場が本格稼働となるため、今後の事業展開によって利用者が増えることを期待したい。          ○大雨や大型台風が相次いだ。適切な休館措置により利用者の安全を最優先とした施設運営を行った。また、連日の猛暑においても利用者が熱中症に罹ることもなく運営できたことを評価したい。          ○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>●ランチタイムを始めるなど、利用者の要望を踏まえた取組みがなされていることを評価したい。          ●前回も父親が参加できる活動を今後の取組みとしていたので、利用者の意見も踏まえながら計画・実施していただきたい。          ●移動児童館については、前年度上半期と比べて増えているので、目標である年間24回を目指していただきたい。          ●駐車場も増えることもあり、さらなる利用者のサービス向上を求めたい。          ●管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--